



2023年3月23日

株式会社 阿波銀行

仲野産業株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、仲野産業株式会社（代表取締役 山田 忠、本社：徳島県鳴門市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	仲野産業株式会社
所在地	徳島県鳴門市大津町段関字東 19 番地
代表者	山田 忠
業種	食品加工業
設立	1977 年 3 月 2 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年3月23日



仲野産業株式会社 代表取締役 山田 忠

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境 社会 経済	環境マネジメント システムの構築	未来の地球環境を守るため、 環境活動および社内体制の 継続的改善に努めます。	① HACCPおよびISO対応工場の導入 (HACCPおよびISO22000認証の 取得)		
			② 2025/6期までにHACCPおよび ISO22000認証の取得		
環境 経済	環境配慮型 サービス・製品の 提供	持続可能な社会実現のため、 環境配慮型製品・サービスの 提供を推進します。	① 環境配慮型新商品の開発、長期保存 可能な商品の販売に取組む		
			② 2025/6期までに対象商品を海外 向けに輸出開始		
環境 経済	ゴミ・廃棄物 削減	未来の地球環境を守るため、 自社で排出する廃棄物の 削減やリサイクル等の活動に 努めます。	① 製造時に発生する食品ロスの削減		
			② 2025/6期までに食品ロス半減		
社会 経済	従業員のウェル ビーイングの 向上・働きがい	従業員一人一人が仕事に 対して高い意欲を持ち、 心身共に健康で、働きがい をもって働けるよう、従業員の 健康の維持に努めるとともに、 持続可能な働き方の実現を サポートします。	① 「健康経営優良法人」を維持継続する ため、社員への周知徹底		
			② (1)社員の健康診断受診率100% (2)年4回、社員への勉強会を実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。